



②



①

かげろう揺れるレーンの上
はるか遠くにゴールテープ
真っ直ぐに見つめる眼差し
スタート前、息をのむ瞬間が訪れる
走れ！跳べ！
2008年、夏
—自分の限界に挑む夏

— 未来のアスリートたちが精一杯駆け抜けた夏 —

会場 中川根第一小学校 参加校 本川根小学校、中川根第一小学校、中央小学校、中川根南部小学校

平成20年度

榛原地区北地域小学校陸上競技大会



⑦



⑥



⑤



④



③



スタート前 緊張のとき

- ①バトンリレーは一瞬のタイミングが勝負！各学校の威信を懸けて400mリレーに挑む
- ②空に向かって跳べ！走り高跳びに挑む
- ③跳躍はリズムカルに！ハードルに挑む
- ④もっと遠くまで！ボール投げに挑む
- ⑤ゴールは目の前だ！100m走に挑む
- ⑥風を切って走り切れ！200m走に挑む
- ⑦「みんな頑張れ！」応援にだって挑む

7月24日は、とても、とても暑い1日だった。立っているだけで汗がしたたまるような激しい日射しの下、本年度の「榛原地区北地域小学校陸上競技大会」は幕を開けた。

川根町が島田市と合併したことにより、今から川根本町の小学校4校で繰り広げられるこの大会。

この日に向け、各学校で厳しい練習に耐えてきたそれぞれの選手たち。挑戦する気持ちは、みんなの眼差しを見れば一目で分かった。

幕開けは800m。ついで1500m、60mハードル、200m、1000mと種目は続いた。また、フィールド内では走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げなどの種目が繰り広げられた。

どの種目でも好記録が続出し、これまでの練習の成果が随所に現れていた。

大会最終を飾る種目は学校対抗400mリレー。応援団の声にも一段と力がこもり、見守る保護者たちの心は選手と一緒に走っていた。

選手たちが駆け抜けたゴールラインに小さな風が卷いた。

自分自身の限界に挑戦し、精一杯夏を走りきった小さなアスリートたち。その胸の内には、今、どんな思いが巡っているのだろうか。

来年の夏、また会おう——

